平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業廃棄物指導課
担当名：総務・普及啓発担当
内線：3148

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B27	県保有ＰＣＢ廃棄物処理推進事業費	一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	産業廃棄物監視指導費

事業期間	平成28年度～平成38年度	根拠法令	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	戦略項目	
				分野施策	040302　資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進

1　事業の概要

県保有PCB含有機器処理計画に基づき、県保有PCB含有機器を期限内に適正かつ確実に処理するために必要な事業を行う。

契約差金及び経費節減による減額補正

（１）PCB廃棄物処理事業　△13,690千円

（２）処理推進・支援事業　△21千円

2　事業主体及び負担区分

（県10/10）

3　地方財政措置の状況

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1.1人=10,450千円　（増減なし）

5　事業説明

（１）事業内容

ア　PCB廃棄物処理事業　67,035千円→53,345千円

・　知事部局の施設（14か所）で保管されているコンデンサ70台と汚染容器2台をJESCO東京事業所で処分する。

・　知事部局及び警察本部の施設（32か所）で保管されている安定器等の分別、指定容器への移し替え等を実施する。

イ　処理推進・支援事業　1,087千円→1,066千円

・　処理が円滑に進むよう、関係課所及び処分先との調整、濃度不明機器調査の支援を行う。

（２）事業計画

県保有PCB含有機器処理計画に基づき、県保有PCB含有機器を期限内に適正かつ確実に処理する。

○　高濃度PCB廃棄物

・　コンデンサ　【処分】平成28～32年度（5年間）

・　安定器等・汚染物　【分別作業】平成28、29年度(2年間)
【処分】平成29～33年度（5年間）

○　低濃度PCB廃棄物　【処分】平成30～34年度（5年間）

（３）事業効果

県有施設（庁舎、学校）から有害廃棄物が適正かつ確実に処理され、施設利用者及び周辺環境の安全が確保される。

（４）補正予算の概要

・　委託料の入札差金の発生による減額　△13,680千円

・　経費節減による減額補正に伴う減額　△31千円

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		諸収入							
決定額	△13,711							△13,711	54,411
現計額	68,122	3						68,119	